



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月5日

上場会社名 扶桑化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4368 URL <http://www.fusokk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤澤 良太
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 榎本 修三 TEL 06-6203-4773
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	7,501	6.8	1,324	73.5	1,328	68.2	795	96.2
26年3月期第1四半期	7,020	3.0	763	△23.5	789	△17.5	405	△25.4

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 689百万円 (△12.7%) 26年3月期第1四半期 789百万円 (158.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	126.23	—
26年3月期第1四半期	64.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	34,903	26,630	76.3	4,225.89
26年3月期	33,854	26,152	77.2	4,149.88

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 26,627百万円 26年3月期 26,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	15	—	20	35
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	20	—	20	40

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,600	2.0	2,150	50.4	2,150	48.9	1,300	56.9	206.32
通期	32,000	9.1	4,150	17.3	4,150	15.7	2,550	12.9	404.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）簡便な会計処理および四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	6,302,200株	26年3月期	6,302,200株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	1,272株	26年3月期	1,224株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	6,300,975株	26年3月期1Q	6,301,046株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、消費税増税による一時的な消費マインドの低下があったものの影響は限定的なものにとどまった他、景気回復による旺盛な労働需要に伴う賃金上昇・物価上昇が企業活動に影響を与え始めています。また、世界経済は、アジア地域など新興国においては金融引き締め等のインフレ抑制策により経済成長率が底離れできない状況が続いているものの、米国経済は年初からの異例の寒波による落ち込みからの持ち直しの動きを見せ、欧州各国の信用不安も徐々に収束しつつあり、総じて緩やかな回復傾向にあります。

このような状況のもと、当社グループは経営体質の更なる強化、原料の安定的な確保及びコスト競争力の強化を進めるとともに、顧客のニーズに合わせた商品開発と開発部門と一体となった国内外での積極的な営業活動に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は75億1百万円（前年同期比6.8%増、4億80百万円増）となりました。営業利益は13億24百万円（同73.5%増、5億60百万円増）、経常利益は13億28百万円（同68.2%増、5億38百万円増）、四半期純利益は、7億95百万円（同96.2%増、3億90百万円増）となりました。

当社グループの報告セグメントの業績は、次のとおりです。

(ライフサイエンス事業)

ライフサイエンス事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が47億87百万円（前年同期比3.1%減、1億51百万円減）、営業利益は5億67百万円（同5.5%増、29百万円増）となりました。

前連結会計年度に引き続き主要原料価格および輸入仕入価格上昇に対応した販売価格改定を進めたこと、また海外においても中国の連結子会社である青島扶桑精製加工有限公司の中国国内での販売が堅調でしたが、前連結会計年度中に一部子会社を売却したことによる売上高減少の影響が大きく、売上高は前年同期を下回りました。一方、営業利益については、継続的に価格改定を進めたことや在庫の適正化および各種コスト削減に努めた結果、前年同期を上回りました。

(電子材料および機能性化学品事業)

電子材料および機能性化学品事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が27億13百万円（前年同期比30.4%増、6億32百万円増）、営業利益は9億51百万円（同127.4%増、5億33百万円増）となりました。

主力製品である超高純度コロイダルシリカ関連では、米マイクロソフトの基本ソフト（OS）「ウィンドウズXP」のサポート終了などを背景とした買い替え需要に支えられたパソコン需要の回復やスマートフォンやタブレット等の旺盛な需要に牽引された半導体市場の安定した成長により、当社製品の出荷も好調でありました。また、半導体プロセスの微細化に伴った当社製品への需要も高く、売上高・営業利益ともに前年同期を大きく上回る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億49百万円増加し、349億3百万円となりました。これは主に、現金及び預金、有形固定資産の増加によるものです。

負債については、前連結会計年度末に比べ5億71百万円増加し、82億72百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が増加したためです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ4億78百万円増加し、266億30百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年7月11日のプレスリリースで公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、退職給付会計基準)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下、退職給付適用指針)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、計算に用いる割引率は従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率に変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の投資その他の資産の「その他」に含まれる退職給付に係る資産が18百万円減少し、退職給付に係る負債が1億12百万円増加しております。また、繰延税金資産が46百万円増加し、利益剰余金が84百万円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,551,117	4,682,584
受取手形及び売掛金	7,633,835	7,543,224
商品及び製品	5,299,666	5,359,709
仕掛品	245,684	337,340
原材料及び貯蔵品	1,153,034	920,151
繰延税金資産	323,177	347,846
その他	292,262	222,023
貸倒引当金	△6,282	△5,914
流動資産合計	18,492,497	19,406,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,229,320	6,108,254
機械装置及び運搬具(純額)	3,424,135	3,115,070
土地	3,058,068	3,056,536
建設仮勘定	317,054	890,881
その他(純額)	419,366	410,984
有形固定資産合計	13,447,945	13,581,727
無形固定資産	301,976	280,579
投資その他の資産		
投資有価証券	799,525	824,499
長期前払費用	21,972	18,909
繰延税金資産	507,863	541,254
その他	413,658	379,155
貸倒引当金	△131,364	△129,381
投資その他の資産合計	1,611,655	1,634,437
固定資産合計	15,361,577	15,496,744
資産合計	33,854,074	34,903,709

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,372,767	1,748,925
短期借入金	1,588,150	1,431,649
未払金	1,399,067	1,774,774
未払法人税等	403,826	509,183
賞与引当金	315,515	193,086
役員賞与引当金	44,000	11,000
その他	322,869	524,610
流動負債合計	5,446,196	6,193,230
固定負債		
長期借入金	586,000	293,400
繰延税金負債	315,693	315,631
退職給付に係る負債	1,201,612	1,321,555
資産除去債務	9,417	9,417
その他	142,569	139,666
固定負債合計	2,255,293	2,079,671
負債合計	7,701,489	8,272,901
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,367	1,180,367
資本剰余金	1,667,042	1,667,042
利益剰余金	21,974,505	22,559,325
自己株式	△3,019	△3,182
株主資本合計	24,818,896	25,403,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	288,966	304,463
繰延ヘッジ損益	4,840	973
為替換算調整勘定	1,035,615	918,068
その他の包括利益累計額合計	1,329,423	1,223,504
少数株主持分	4,265	3,749
純資産合計	26,152,585	26,630,808
負債純資産合計	33,854,074	34,903,709

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	7,020,680	7,501,558
売上原価	4,516,052	4,718,961
売上総利益	2,504,628	2,782,596
販売費及び一般管理費	1,741,183	1,458,296
営業利益	763,444	1,324,300
営業外収益		
受取利息	2,224	1,459
受取配当金	7,847	8,722
受取手数料	3,675	3,991
為替差益	25,965	—
その他	6,558	11,293
営業外収益合計	46,270	25,465
営業外費用		
支払利息	18,929	6,905
為替差損	—	13,606
その他	1,142	937
営業外費用合計	20,071	21,449
経常利益	789,643	1,328,315
特別利益		
固定資産売却益	417	29
特別利益合計	417	29
特別損失		
固定資産除却損	611	1,096
特別損失合計	611	1,096
税金等調整前四半期純利益	789,449	1,327,248
法人税、住民税及び事業税	373,275	553,071
法人税等調整額	13,829	△21,099
法人税等合計	387,105	531,972
少数株主損益調整前四半期純利益	402,344	795,276
少数株主損失(△)	△2,983	△115
四半期純利益	405,327	795,391

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	402,344	795,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,681	15,496
繰延ヘッジ損益	—	△3,867
為替換算調整勘定	392,722	△117,547
その他の包括利益合計	387,041	△105,918
四半期包括利益	789,385	689,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	792,369	689,473
少数株主に係る四半期包括利益	△2,983	△115

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	789,449	1,327,248
減価償却費	378,326	474,019
固定資産除却損	611	1,096
貸倒引当金の増減額(△は減少)	442	△292
賞与引当金の増減額(△は減少)	△132,738	△122,068
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,000	△33,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	22,146	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	12,915
受取利息及び受取配当金	△10,071	△10,181
支払利息	18,929	6,905
為替差損益(△は益)	△19,820	12,003
固定資産売却損益(△は益)	△417	△29
売上債権の増減額(△は増加)	70,697	68,800
たな卸資産の増減額(△は増加)	△272,221	47,278
仕入債務の増減額(△は減少)	588,454	383,551
未払金の増減額(△は減少)	228,076	242,470
長期未払金の増減額(△は減少)	△2,700	—
その他	△2,745	288,151
小計	1,626,420	2,698,869
利息及び配当金の受取額	9,736	9,751
利息の支払額	△19,290	△6,206
法人税等の支払額	△773,099	△453,249
営業活動によるキャッシュ・フロー	843,766	2,249,165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△22,776
有形固定資産の取得による支出	△101,003	△504,251
有形固定資産の売却による収入	417	1,157
無形固定資産の取得による支出	△15,538	△963
投資有価証券の取得による支出	△1,003	△937
長期貸付金の回収による収入	90	60
その他	△9,631	7,203
投資活動によるキャッシュ・フロー	△126,669	△520,508
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△732,100	△449,100
自己株式の取得による支出	—	△162
配当金の支払額	△92,096	△124,553
少数株主への配当金の支払額	—	△400
リース債務の返済による支出	△2,647	△2,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	△826,844	△577,119
現金及び現金同等物に係る換算差額	90,106	△37,857
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△19,641	1,113,679
現金及び現金同等物の期首残高	4,606,035	3,242,357
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,586,393	4,356,036

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料お よび機能性 化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,939,210	2,081,469	7,020,680	—	7,020,680
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,939,210	2,081,469	7,020,680	—	7,020,680
セグメント利益	537,859	418,306	956,165	△192,721	763,444

(注) 1. セグメント利益の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△199,935千円、その他7,214千円が含まれています。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料お よび機能性 化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,787,754	2,713,804	7,501,558	—	7,501,558
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,916	—	2,916	△2,916	—
計	4,790,670	2,713,804	7,504,474	△2,916	7,501,558
セグメント利益	567,274	951,409	1,518,683	△194,383	1,324,300

(注) 1. セグメント利益の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△198,525千円、その他4,141千円が含まれています。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。